

# リーダブルコードを 共有する理由

須藤功平

株式会社クリアコード

リーダブルコードワークショップ  
(パイオニア向け)  
2015-12-22

# おさらい：今日の体験内容

- ✓ 個人として開発する ← DONE
- ✓ ペアとして開発する ← DONE
  - ✓ ペアのリーダブルコードを見つける  
(読みにくいコードは今は置いておく)
  - ✓ ペアのコードを変更する
- ✓ チームとして開発する

# 目的

ペア → チームへ  
の準備

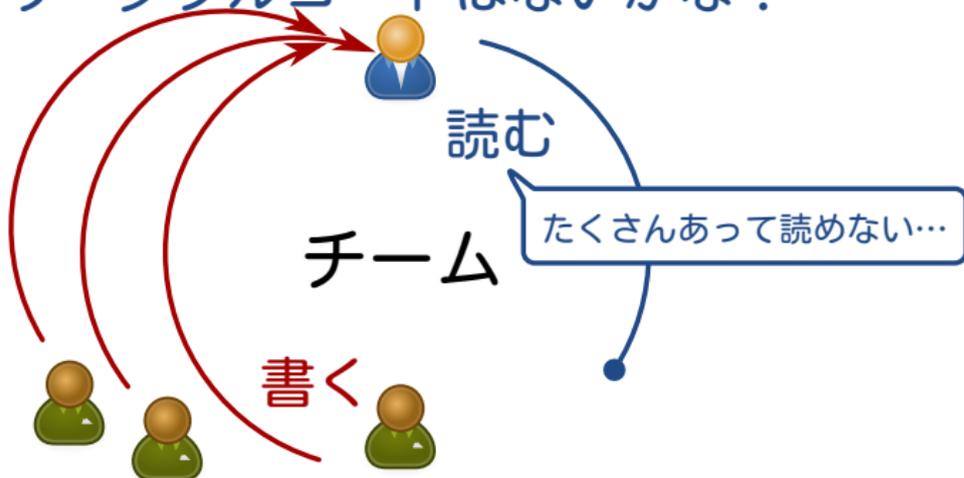
# ペア→チーム

- ✓ コードの絶対量が増える
- ✓ 自分以外のコードも増える

↓  
読むコストが増える

# 多くて読めない…

リーダブルコードはないかな？



読まれないし

リーダブルコードはいいかな…

# ペア→チームの課題

1人・2人でできていたことを  
どうチームにスケールさせるか



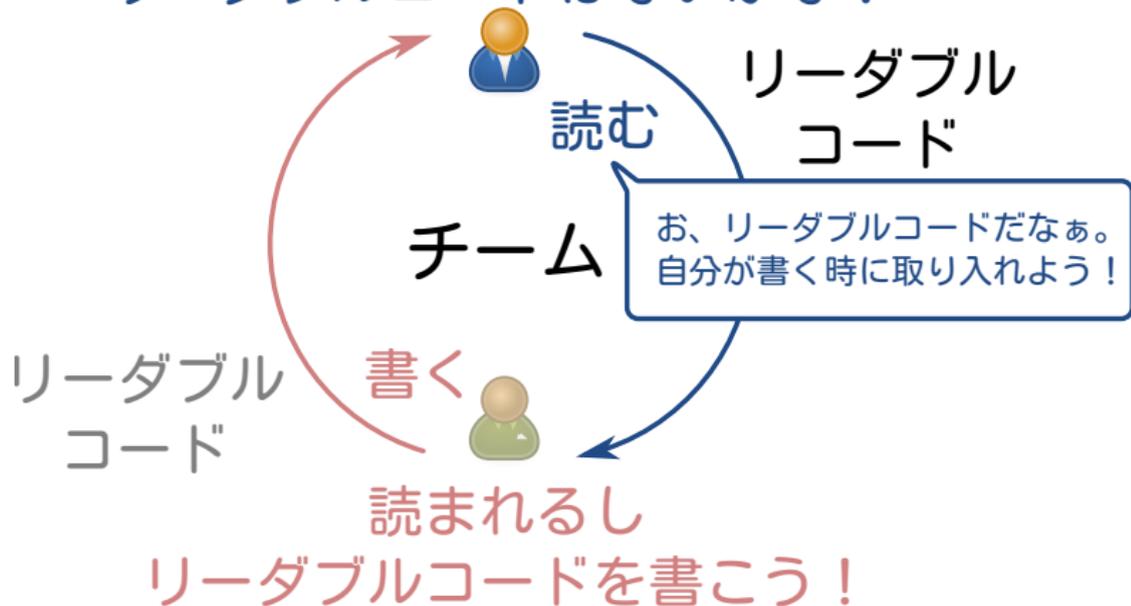
まずは2人まででできたことを確認

# できたこと

## リーダーブルコード の発見

# リーダブルコードの発見

リーダブルコードはないかな？



# ポイント

リーダブルじゃないコードより  
リーダブルなコード

# リーダブルじゃないコード

- ✓ 見つけやすい
  - ✓ 異質
  - ✓ 読んでいると詰まる
- ✓ 過剰に指摘したくなる
  - ✓ やってはいけない
  - ✓ チームが悪いこと探しに向かう

# リーダブルなコード

- ✓ 見つけにくい
  - ✓ まわりのコードになじんでいるから
  - ✓ すーっと理解できてひっかからない
- ✓ 今日のチャレンジ
  - ✓ 意識して見つけよう！

# やること

- ✓ 講師：メモの内容を全体に紹介
  - ✓ リーダブルコードを見つけられることを再確認
- ✓ 参加者：賛成・反対を軽く議論
  - ✓ 自分の考えを整理することが大事
  - ✓ 正しい・正しくないを決めることは大事ではない